

エリート EZ フレームシリーズ

固定フレームプロジェクタースクリーン

ユーザーガイド



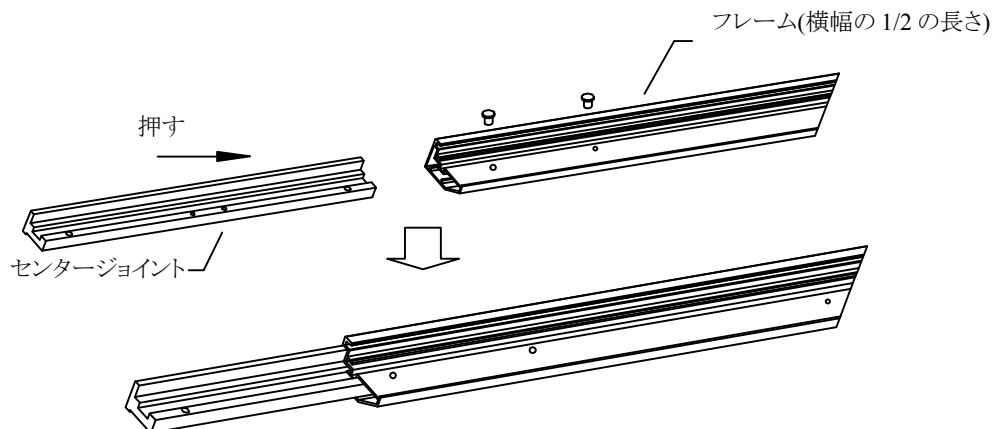
パーツ一覧

1. フレームパーツ × 6 個 (4個:上/下フレーム. + 2個:左右フレーム)
2. テンションロッド × 6 個 (4個:上下ロッド + 2個左右ロッド)
3. スクリーン素材 × 1 個
4. センタージョイント × 2 個
5. L字ジョイント × 4 個
6. 壁用ブラケット × 2-3 個 (モデル/サイズにより個数は異なります)
7. ネジ × 16 個
8. ユーザーガイド × 1 個
9. センターサポートバー × 1-2 個 (モデル/サイズにより個数は異なります)
10. サポートジョイント × 2-4 個 (モデル/サイズにより個数は異なります)
11. 固定プレート × 30-90 個 (モデル/サイズにより個数は異なります)
12. 裏地ブラック素材 × 1 個 (アコースティックプロ1080モデルのみ)

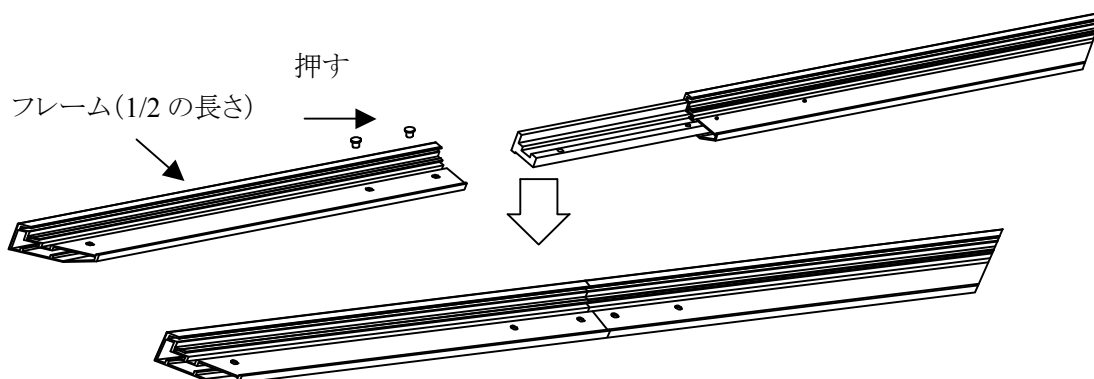
固定フレームプロジェクタースクリーンの組み立てを始める前にすべてのパーツが揃っていることをご確認ください。

ASSEMBLING THE FRAME

1. 上/下フレームそれぞれの一方にセンタージョイントを挿入し、ネジで固定します。



2. もう一方の上/下フレームをセンタージョイントに差し込み、ネジで固定します。



フレームが一直線になるようにネジはしっかりと締めてください。

3.結合した上/下フレームのそれぞれの両端に L 字ジョイントを差し込みます(図1)。

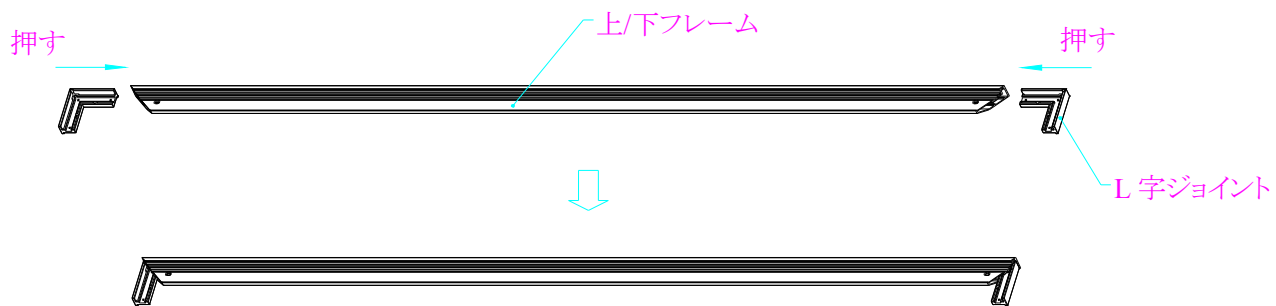
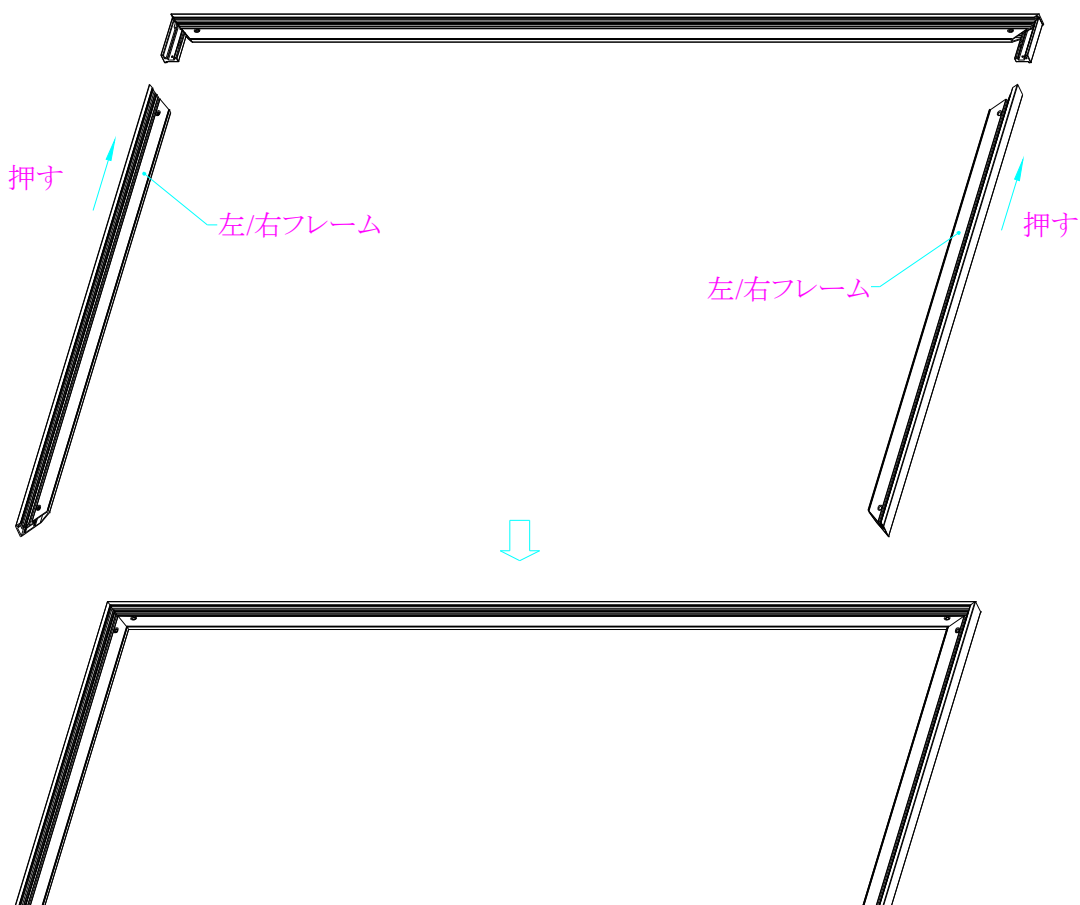
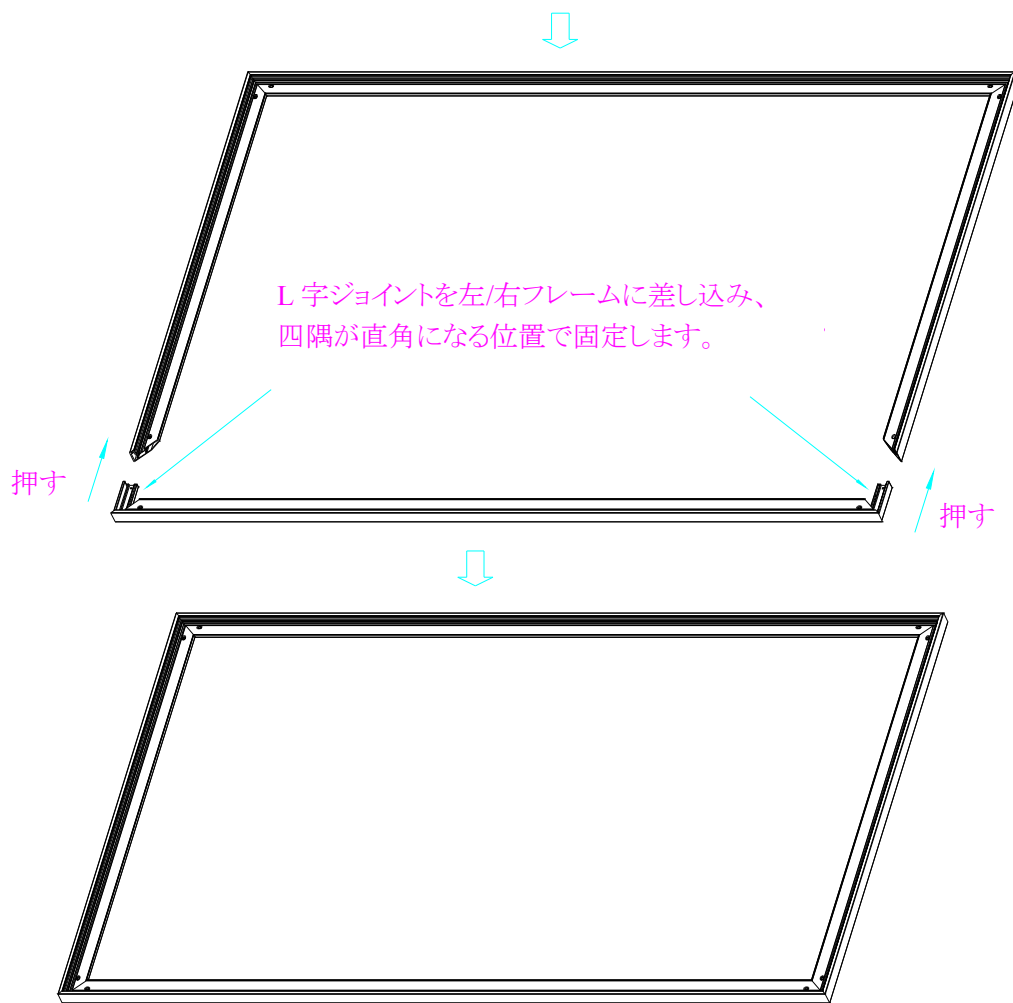


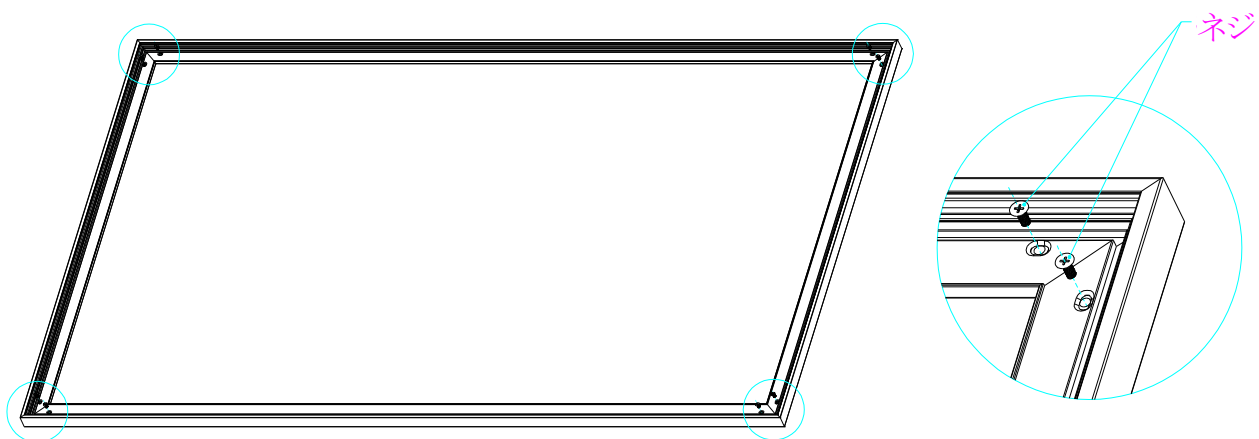
図1



4. フレームの四つの辺を図 2 のように結合します。



5. 四隅の L 字ジョイントにより完全に直角になるよう調整し、8 個のネジで固定します(図 3)。



フレームへのスクリーン素材の取り付け

1. 清潔で乾燥した滑らかな場所へスクリーンとテンションロッドを配置してください。下図のようにテンションロッドをスクリーン素材の袖部分に差し込み、スクリーンの両端からはみ出す長さが同じになるようにします。(図4)

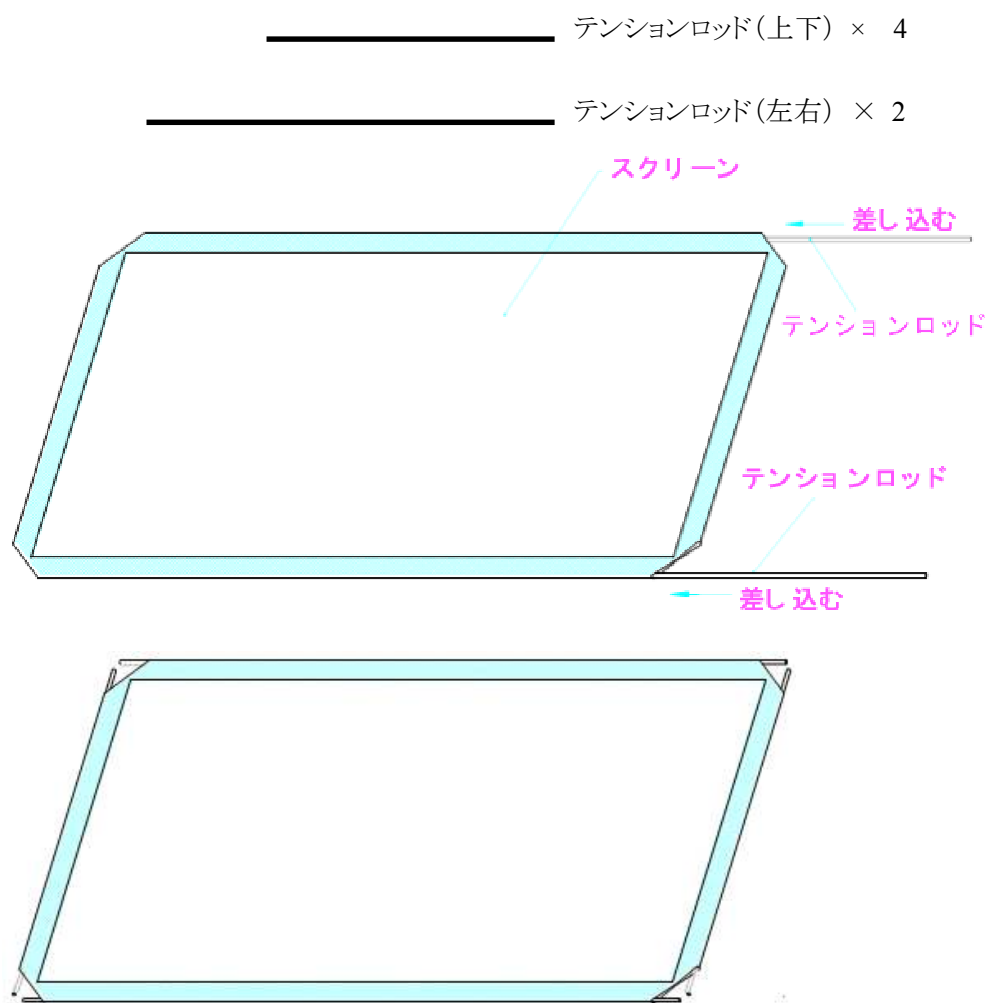


図4

2. フレームの各辺の背面にある溝へテンションロッドをすべり込ませます。その後、固定プレートを取り付けることでスクリーンを平らに引き締めながらテンションロッドを固定します。(図5、図6)

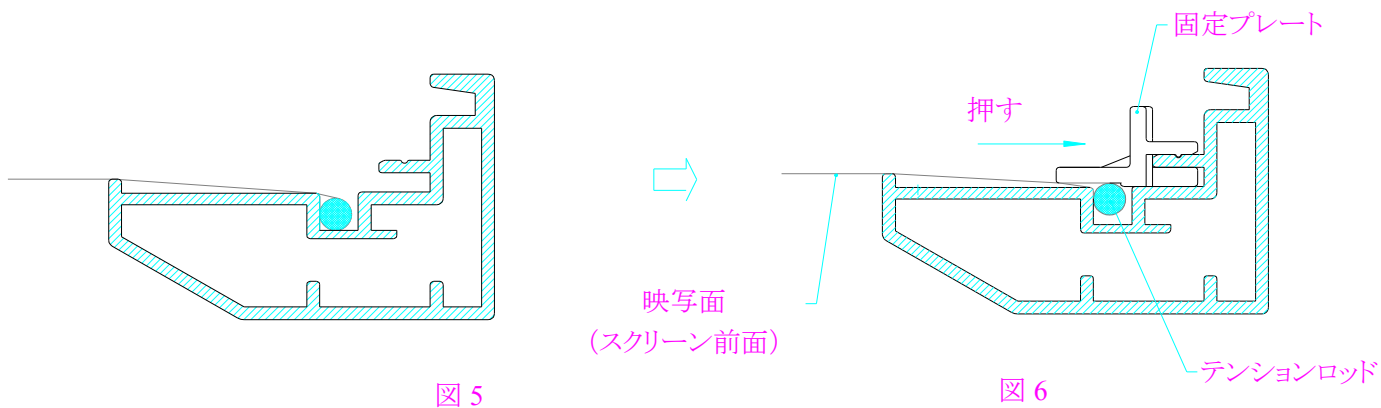


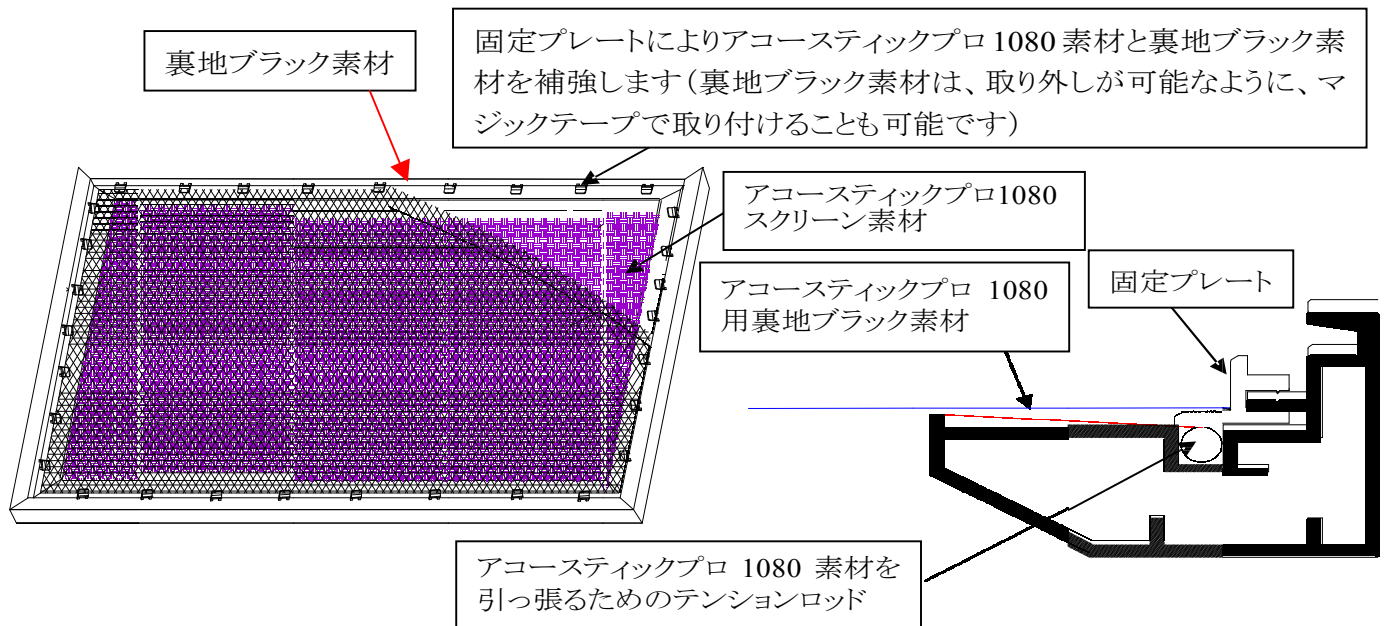
図5

図6

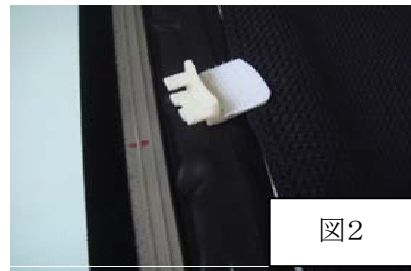
アコースティックプロ1080モデルの裏地ブラック素材について

ここでは、アコースティックプロ1080モデルについて必要な手順を説明します。ご使用のスクリーンがアコースティックプロ1080モデルでない場合は、次ページの手順へ進んでください。

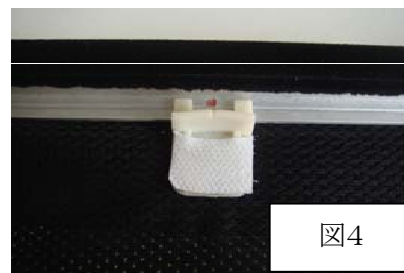
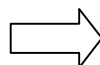
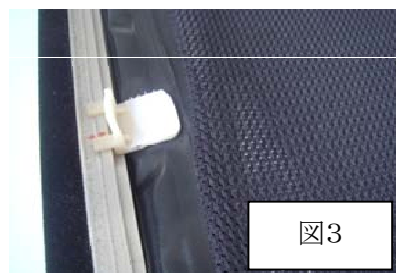
裏地ブラック素材を取り付けると、スクリーン背面からの光の侵入による画質の低下を防ぐことができます。



アコースティックプロ 1080 素材と裏地ブラック素材を取り付けた後、固定プレートを使用してスクリーン素材の位置を固定します(図1～3)。フレーム上に等間隔で印されているマーク(図1)に合わせて固定プレートを取り付けてください(次ページも参照ください)。固定プレートの先端(図2)でフレーム背面の淵(ふち)の部分を含むようにしてしっかりと取り付け、スクリーン素材および裏地ブラック素材が動かないようにします。



裏地ブラック素材は、取り外しが可能なように、固定プレートに付いているマジックテープを使用して取り付けることも可能です(図4)。各固定プレートに取り付けたマジックテープの接着力により4方向へ引っ張り素材を引き伸ばすようにして取り付けてください。



固定プレートの取り付け

1. スクリーン表面とフレームは、汚れやキズがつかないように清潔で乾燥した滑らかな場所へ置いて作業してください。
2. スクリーン素材をフレーム内の中央に広げてください。
映写面が完全な平面となるようテンション(緊張)をもたせて張り込めるように、スクリーン素材はフレームの大きさよりやや小さくなっています。
3. 固定プレートの取り付けは水平方向カーブフレームの中央から始めます(図6-①)。その後、垂直方向直立フレームの中央に取り付けます(図6-②)。
備考: スクリーン素材をフレーム中央にバランスよく配置するため、この順序で作業してください。
②の固定プレートを取り付けた後は、一旦、①の固定プレートを2つとも取り外し、再度①へ取り付けてください。さらに②の固定プレート2つも一旦取り外し、再度取り付けてください。
4. その後、スクリーン素材に均等なテンション(緊張)がかかるように、固定プレートを③～⑧の順序で取り付けます。

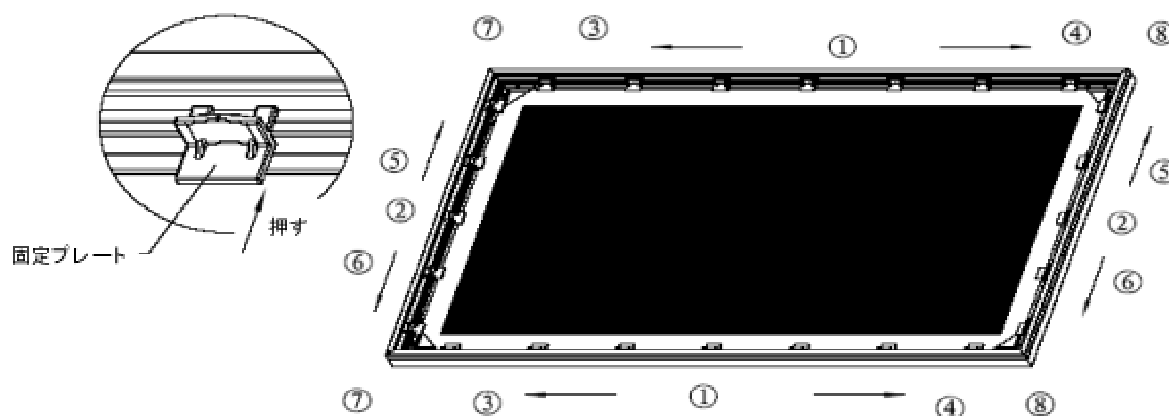
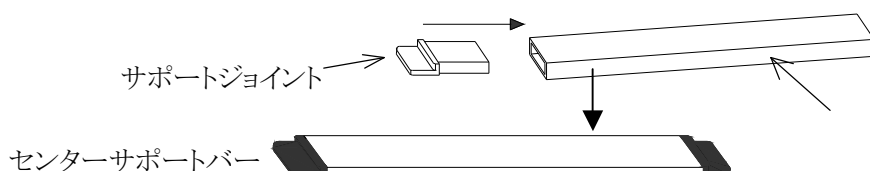


図6

センターサポートバー

1. サポートジョイントをサポートセンターバーの両端に取り付けます。



2. センターサポートバーをフレーム背面の溝に差し込みます。フレームの中央付近で固定プレートのない位置を選び、バー全体を傾けた状態で、下部の先端を溝へ差し込み、下部を溝に沿ってスライドさせて差し込みます。(図8)

3. バーを中央付近の位置にスライドさせると、センターサポートバーの取り付けは終わりです。このセンターサポートバーにより、フレームとスクリーン素材のテンションの状態が補強されます。

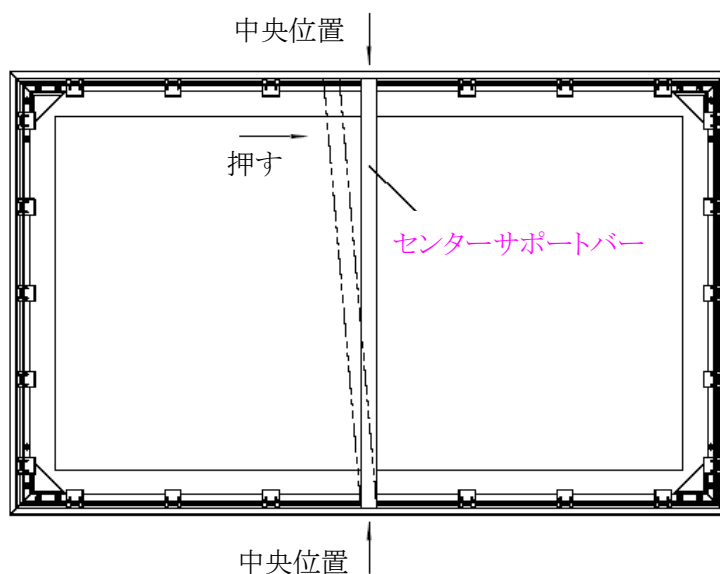


図8

設置

1. 取り付ける壁にネジ穴のしるしを付けます。(スタッドファインダーを使用して、柱の位置を確認することを推奨します。)
2. 木ネジの位置に少しだけ穴を開けます。
3. 穴の位置にブラケットを配置し、ドライバーで木ネジを回しブラケットを固定します。
備考: 135 インチ未満のモデルでは2つのブラケット、135 インチ以上のモデルでは 3 つのブラケットを使用して取り付けます。
4. 図 9 に示すようにブラケットの上に固定フレームを載せ、下フレームの中央を下方へ押すことでフレームを固定します。
5. ブラケットへの取り付け後も、固定フレームスクリーンを左右にスライドさせて位置を微調整することができます。

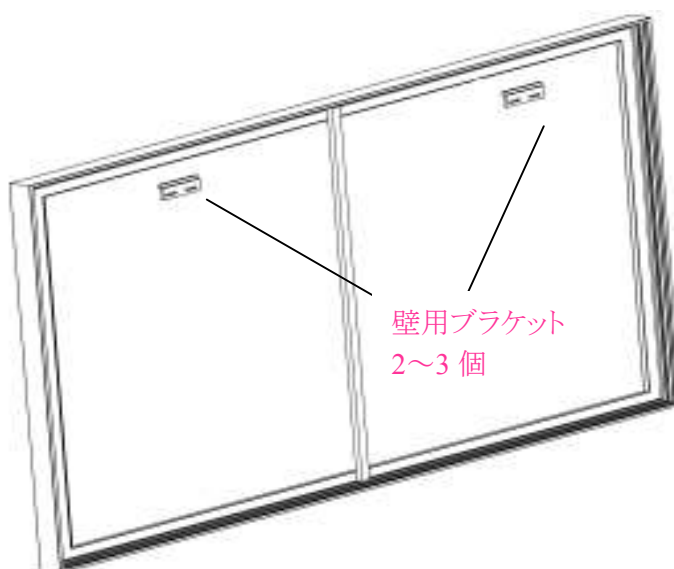


図 9

重要:安全に使用するための注意事項

ご使用の前に、この説明書をお読みいただき、EZフレームスクリーンを正しくお使いください。

1. 固定フレームスクリーンを取り付ける場所として、照明スイッチ、コンセント、家具、窓などの障害物がない空間を選んでください。
2. スクリーンを吊下げる場合、壁に取り付ける場合のいずれも、重量のある大きな絵画を取り付けるのと同様に、スクリーンの重量をしっかりと支えるよう正しい方法で取り付ける必要があります。（取り付けに不安がある場合は、内装の専門業者に相談することを推奨します。）
3. フレーム部品は高品質のペロア加工アルミ素材で出来ています。取り扱いにご注意ください。
4. 使用しないときには、家具カバーでスクリーンを覆い、ホコリ等が付着しないようにしてください。
5. スクリーンのフレームまたは表面の汚れを落とすには、柔らかい布を温水で湿らせて拭き取ってください。
6. スクリーン表面の洗浄に化学洗剤や研磨剤を使用しないでください。
7. スクリーンにダメージを与えないよう、直接指で触ったり、工具・尖った物・研磨用の物質で触れたりしないようにしてください。
8. スペアパーツは小さなお子様の手が届かないところに保管してください。

注意:

- プロジェクタースクリーンフレームは高品質アルミ合金で出来ているため取り扱いにご注意ください。
- スクリーン表面の汚れを落とす場合、柔らかい布を温水で湿らせて拭き取ってください。
- スクリーン表面の洗浄には化学洗剤や研磨剤を使用しないでください。また、スクリーンにダメージを与えないよう、直接指で触ったり、工具・尖った物・研磨用の物質で触れたりしないようにしてください。